

矢賀 学区だより

第438号 (毎月1回)
令和 元年11月 1日
編集発行
矢賀学区連合町内会
矢賀学区社会福祉協議会

東区青少年健全育成大会開催

東区青少年健全育成連絡協議会と東区役所の主催による「東区青少年健全育成大会(子ども達の声を聴く会)」が十月十九日(土)十時から東区民文化センター大ホールで開催されました。

この「青少年健全育成大会」は、子ども達が普段何を思い、何を考えているかということに大人たちが耳を傾け、子どもと大人が思いを共感することができるようになると、毎年開催されているものです。

中村大会会長の挨拶に続き来賓を代表して名越広島東警察署長の祝辞があり、子どもたちの意見発表に移りました。

今年度の発表は、小学生二名(矢賀小学校・尾長小学校、中学生六名(東区内の市立中学校六校)、高校生二名(広島商業高校・桜ヶ丘高校)の発表でした。

発表の内容は、友人関係や生徒会活動、自分で体験した出来事など日頃の生活を通して、感動したことや思ったことなどをそれぞれ発表されました。

いずれの発表も子どもたちのまっすぐな気持ち伝わってきて、それぞれ感動や感銘を受けました。

また、発表の間ではアトラクションとして「牛田小学校合唱部」によるコーラスの披露がありました。



開 会 式

今年の大会は、牛田・早稲田中学校区の青少年健全育成連絡協議会が主管で、牛田中学校の生徒さんの司会により進められたことも印象的でした。

本大会の開催にあたり、矢賀学区からは各町内会、各種団体、矢賀小学校とPTAから多数参加して頂き、大変有難うございました。

皆様の協力に感謝申し上げます。

矢賀学区青少年健全育成連絡協議会

会長 光永 暢博

「やが祭り」開催

令和元年度「やが祭り」が、十月五日(土)に矢賀小学校にて開催されました。

午後五時から出店を開店し、五時五十分から、「やが和太鼓クラブ」の太鼓演奏の後、バンド演奏に続いて「芸石比治山神楽団」による神楽を行いました。

「やが祭り」をこれからも盛り上げていくため、有志の方に寄付を募りましたところ、多大なご寄付をいただき、大変有難うございました。

このご寄付は今後「やが祭り」を充実させるために有効に使わせて頂きます。

今後とも皆さまのご協力をよろしくお願い致します。



やが和太鼓クラブの太鼓演奏

やが祭り実行委員会

なごみの会

茶話会

日時 令和元年11月26日(火)
13時30分から15時30分
会場 矢賀中央集会所 大ホール
会費 三〇〇円(申込時に徴収)
内容 お話(山崎病院 詐欺被害
について)・懇談 抹茶・
ゲームその他

申込締切

11月18日(月)までに、各世
話人さんまで申し込んで下
さい。

(高齢者生き生きポイント手帳を
お持ちの方は持参ください。)

矢賀学区社会福祉協議会

会 長 山本 和登
世話人 石本 民子



男崎神社総代会会長 就任のごあいさつ

令和元年九月の男崎神社総代会総
会決議により、飯田幸三前会長の後
任として、このたび正田修一が総代
会会長に就任いたしました。

十月の男崎神社秋季大祭では、
一丁目町内会の当番で宮神輿を先頭
に各町内会の子ども神輿が、矢賀町
内を練り歩きました。

あと2ヶ月で、令和での初めての正
月を迎えます。正月三ヶ日には初詣
の御祈願も受付します。ぜひ男崎神
社へお参りして下さい。

なにとぞ、前任者同様皆さまの、ご
支援とご協力を賜りますよう、お
願い申し上げます。

男崎神社総代会

会長 正田 修一

男崎神社総代会会長

退任にあたって

令和元年九月の総代会をもって、男
崎神社の総代会会長を退任いたしま
した。

小学校だより

十月十五日(火)より、後期がスター
トしました。後期の始業式で、ラグ
ビーワールドカップで、日本代表チ
ームがスコットランドに勝った新聞記
事の写真を見せながら、次のような
話をしました。

今の日本代表のチームは、いろいろ
な国で生まれた人たちが集まってい
ますが、「決勝トーナメント進出」と
いう目標に向かって、一致団結して戦
っています。また、ラグビーでは、体
の大きい人、足の速い人、キックのう
まい人などそれぞれのよさを生かし
ています。みんなも同じです。学級の
中には、算数の得意な人、運動がよ
くできる人、楽器が上手に弾ける人
掃除を一生懸命する人、友達にやさ
しくできる人などいろいろなよさを
もった人がいます。みなさんも日本
代表チームのように、いいところを
出し合って、いい学級、いい学年、い
い学校をつくっていきましょう。

ラグビー日本代表に触発されて、
矢賀小学校の子どもたちも後期に
大きく成長することを願っていま
す。

幼稚園だより

「まねしたらいいんよ」

矢賀小二年生から、五歳児みどり
組に招待状が届きました。「おもち
やまつり」への招待です。「おもちゃ
まつりだつて!」と、まだ見ぬおもちゃ
まつりに期待は膨らみます。

いよいよ当日がやってきました。い
つも一緒に遊んでいる四歳児に見送
られながら、わくわくドキドキ。期
待と心配が半々というところではし
ょうか。交流は一度経験済、体育館に
行ったこともあるのですが、今回新
たな内容で不安もあるのでしょうか。

二年生が考え手作りしたおもち
やはシンプル、ルールも簡単で、幼稚
園児にもすぐ遊び方がわかり、次々
と出会うおもちゃと遊びに楽しそ
うにかかわっていきます。一年生二
年生のグループの中に一人の園児な
ので、困ったこともわからないことも
すぐ優しく教わり、手伝ってもらえ
ます。とても贅沢な?交流でたっふ
り楽しんだのですが、それなりの緊
張もあったでしょう、終了の合図と



「こうやってね」・・・背中から優しさが
あふれていました。

共に、園児同士が抱き合って再会を
喜ぶ姿がそれを表していました。



運動会(1. 2年表現)より

十一月の行事

- 1日(金) 五年 野外活動最終日
- 三年 新幹線車庫見学
- 5日(火) 避難訓練(津波)
- 7日(木) 六年 邦楽演奏体験会
- 委員会
- 8日(金) たんぽぽ学級
ふれあい学習

広島市立矢賀小学校

校長 原 徹

イメージがありませんが、子供は周囲のモノ・ヒト・コトを真似しながら様々なことを学びます。小学生の姿が素敵で眩しかったから、おもちゃまつりが楽しかったから、思わず真似たくなる。子供たちにとって大きな刺激となった交流でした。

十一月の行事

6日(水)わくわくランド(人形劇)
16日(土)ふれ愛・イン・やが
&防災フェア

21日(木)うさぎルーム

広島市立矢賀幼稚園

園長 井筒 敦子

児童館だより

一段と日が暮れるのが早くなり、朝晩の冷え込みが晩秋の訪れを感じさせてくれます。

児童館に遊びに来た子ども達や放課後児童クラブの子ども達にも、「真っ直ぐ家に帰るんよ」と声をかけ、無事に帰宅するようにと願いながら子ども達を送り出しています。

入学・進級から放課後児童クラブに通っていた子ども達も、夏休みを過ぎた頃から少しずつお留守番ができるようになったからと自信をつけ、退所する子どもが出てきています。

一人で帰るのを怖がっていた頃を思い出すと、少し寂しい気持ちにもなりますが、沢山の異年齢の友達との関わりの中で、ルールを守って生活したり、遊びの中で相手を思いやったりしながら成長してきたのだなあと思うと、とても嬉しく、頼もしく感じます。

また、中学年くらいになると児童館行事の手伝いをしてくれたり、司会や実行委員などに積極的に参加し、頑張つてやり遂げてくれた経験も、きつと彼、彼女たちを一回り大きくしてくれたのだと思います。

退所してからも姿を見せに来てくれる子どもたちは、見る度に大きく成長し、お兄さんらしく、お姉さんらしくなっていますが、いつまでも『やがっ子』らしく、(や)やさしい子。(が)がんばる子でいてほしいと願っています。

また、児童館行事にも参加してくださいね。待っています。

十一月の行事

21日(木)オセロ教室
25日(月)落語を楽しもう
26日(火)〜29日(金)
クリスマス工作

広島市矢賀児童館

こんにちは

保健師です



秋晴れの清々しい季節となり、お出かけする機会も増えてきているのではないのでしょうか。

今回は、十月号で紹介した「東区地域支えあいリスト」の中から、子育て親子の通いの場(子育てオープンスペース、健康相談室)について紹介します。

子育てオープンスペースとは、子育て中の親子が気軽に集い、交流できる場のことです。子どもとゆつくり遊んだり、子ども同士で遊ばせたり、親同士で話をして気分転換の場となっています。

矢賀地区では、「矢賀子育ての集い」の名称で、矢賀児童館において毎月

第1水曜日の9時半〜11時に開催しています。(来年は、一月がお休みです。)当日は、民生委員・児童委員の皆さんや、子育て支援ボランティアの「ねこの手」の皆さんが、季節に合った様々な催しや手作りおもちゃなどを準備しています。

また、同時に、保健師と保育士が育児相談や乳幼児の身体測定を行う健康相談室も開設しています。

子どもと一緒に出かけする場所を探している方、育児のことで相談したい方は、予約不要ですので気軽にお越しください。



東保健センター(地域支えあい課

電話:082-(568)7729

保健師 平西 桃子